

事業報告書

令和6年度(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(1) 農作物共済関係 (引 受)

年産	共済目的	組合員数	引受面積	共済金額	徴収 共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持 共済掛金 (A)±(B)
6年産	水稻	人 12,675	a 497,747.8	円 3,872,749,619	円 7,208,224	円	円
	麦	5	2,843.7	1,436,000	3,874		
	計	延 12,680					
		実 12,640	500,591.5	3,874,185,619	7,212,098	44,224	7,256,322
7年産	麦	4	2,816.8	1,466,165	6,291		

(被 害)

共済目的	被害組合員数	共 済 金	$\frac{\text{共 済 金}}{\text{共 済 金 額}}$
水 稻	人 349	円 18,868,710	% 0.5
麦	0	0	0.0
計	延 349	18,868,710	0.5

(支 払)

共済目的	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
			保 険 金	手 持 掛 金 充 当 額	法 定 積 立 金 充 当 額	特 別 積 立 金 充 当 額	その他	共 済 金
水 稻	12月24日	円 18,868,710	円 0	円 7,256,322	円 /	円 /	円 0	% 100
		0						
麦								
計	-	18,868,710	0	7,256,322	11,612,388	0	0	100

(引受、被害及び損害防止の概況)

引受の概況

(水稻)

令和6年産水稻の作付面積は、県下で8,000haと前年産より250ha減少した。令和6年産水稻の引受実績については、引受戸数12,675戸(対前年602戸減、前年対比95.6%)、引受面積497,747.8a(対前年21,891.0a減、前年対比95.8%)となった。高齢化・後継者不足による離農及び規模縮小、山間地域においては獣害による栽培意欲の減退による離農、無被害が続いていること等の理由により、戸数・面積とも前年より減少した。

引受方式別では、半相殺方式は、引受戸数12,640戸(対前年600戸減、前年対比95.5%)、引受面積495,591.7a(対前年21,862.0a減、前年対比95.8%)。全相殺方式については、引受戸数35戸(対前年2戸減、前年対比94.6%)、引受面積2,156.1a(対前年29.0a、前年対比98.7%)となった。

(麦)

令和6年産小麦の作付面積は147haと前年産より19ha増となった。令和7年産麦の引受実績については、引受戸数4戸(対前年1戸減、前年対比80.0%)、引受面積2,816.8a(対前年26.9a減、前年対比99.1%)となった。引受方式はすべて全相殺方式である。

被害の概況

(水稻)

平坦地域で移植後にスクミリンゴガイによる被害が一部圃場で発生した。また、中山間地域ではシカやイノシシによる食害が一部圃場で発生した。6月上旬の台風2号及び梅雨前線による豪雨により一部圃場で土砂流入による被害が発生した。本年産の奈良県における農林水産統計の10a当たり収穫量は517kg、作況指数は「103」の「やや良」と発表された。

(麦)

令和6年産麦について、3月下旬の多雨により一部圃場で湿害が発生したほか、4月下旬の開花期の降雨により一部圃場で赤かび病の発生が見られたが、共済事故には至らなかった。本年産の奈良県における農林水産統計の10a当たり収穫量は254kg(前年対比80%)と発表された。

支所別明細表

ア. 水稻共済

項目 支所名	引 受			被 害		
	組合員数	引受面積	共済金額	組合員数	共済減収量	共 済 金
	戸	a	円	戸	Kg	円
北部支所	4,750	196,396.7	1,520,445,556	152	38,003	7,358,445
中部支所	7,101	268,541.4	2,110,209,088	157	44,310	8,640,450
南部支所	824	32,809.7	242,094,975	40	14,717	2,869,815
合 計	12,675	497,747.8	3,872,749,619	349	97,030	18,868,710

イ. 麦共済

項目 支所名	引 受（7年産）			被 害（6年産）		
	組合員数	引受面積	共済金額	組合員数	共済減収量	共 済 金
	戸	a	円	戸	Kg	円
北部支所	1	585.2	307,088	0	0	0
中部支所	2	1,897.6	1,076,814	0	0	0
南部支所	1	334.0	82,263	0	0	0
合 計	4	2,816.8	1,466,165	0	0	0

(2) 家畜共済関係

(引 受)

項目 区分		有資格 頭数	事業計画 頭数	引受頭数 引受頭数	事業計画頭数	引受頭数 %	共済金額 千円	徴収 共済掛金 円	納入保険料 円	交付金 円	手持共済掛金 円
死 廃 共 済	搾乳牛	2,370	2,370	2,365		99.8%	914,555	27,742,981	8,661	27,734,307	55,468,627
	繁殖用雌牛	350	350	264		75.4%	106,653	1,171,539	1,191	1,170,342	2,340,690
	育成乳牛 (子牛等)	250	250	213		85.2%					
		-	-	-		-	210,893	1,605,590	2,422	1,603,160	3,206,328
	育成・肥育牛 (子牛等)	2,250	2,250	1,869		83.1%					
		-	-	-		-	1,615,450	14,956,885	17,942	14,938,924	29,877,867
	種雄牛	0	0	0		0.0%	0	0	0	0	0
	計	5,220	5,220	4,711		90.2%	2,847,551	45,476,995	30,216	45,446,733	90,893,512
疾 病 傷 害 共 済	乳用牛	2,620	2,620	2,505		95.6%	85,244	21,421,864	801	21,421,054	42,842,117
	肉用牛	2,600	2,600	2,503		96.3%	41,403	5,589,206	402	5,588,796	11,177,600
	種雄牛	0	0	0		0.0%	0	0	0	0	0
	計	5,220	5,220	5,008		95.9%	126,647	27,011,070	1,203	27,009,850	54,019,717
合 計		10,440	10,440	9,719		93.1%	2,974,198	72,488,065	31,419	72,456,583	144,913,229

(事 故)

区分 \ 項目	死 廃 事 故			
	死亡頭数	廃用頭数	総頭数	支払共済金
搾 乳 牛	頭 64	頭 180	頭 244	円 61,011,424
繁殖用雌牛	8	3	11	3,998,769
育成乳牛 (子牛等)	15	5	20	3,066,333
	－	－		
育成・肥育牛 (子牛等)	128	21	149	21,482,699
	－	－		
種 雄 牛	0	0	0	0
計	215	209	424	89,559,225

区分 \ 項目	病 傷 事 故	
	件 数	支払共済金
乳 用 牛	件 4,096	円 47,249,447
肉 用 牛	950	10,877,290
種 雄 牛	0	0
計	5,046	58,126,737

(引受及び事故発生状況)

令和6年度の引受については乳用牛で2戸の廃業があった。

事故状況について、死廃事故頭数は前年度より726頭減少し424頭となり、支払共済金も前年度より16,091万円減少し、8,956万円となった。

病傷事故では、事故件数は前年度より298件減少し5,046件となり、支払共済金も前年度より376万円減少し5,813万円となった。

(損害防止)

実 施 種 目		対象頭数又は回数	経 費 概 算	摘 要
特 定 損 害 防 止		頭 (回)	円	
一 般 損 害 防 止	健 康 検 査			
	予 防 衛 生 措 置			
	飼 養 管 理 指 導			
	講 習 会 ・ 講 話 会			

(診 療 所)

診 療 所 名	職員数	管 内		診療件数		損害防止事業			摘 要
		有資格頭数	加入頭数	共済事故	事故外	一 般	特 損	経費概算	
		頭	頭	頭	頭	頭 (回)	頭 (回)	円	
奈良県農業共済組合 家畜診療所	人 5	5,220	5,008	3,349	1,281				

支所別明細表

家 畜

項目 支所名	引 受					事 故			
	組合 員数	死亡廃用共済		疾病傷害共済		死 廃 事 故		病 傷 事 故	
		頭数	共済金額	頭数	共済金額	頭数	支払共済金	件数	支払共済金
	戸	頭	千円	頭	千円	頭	円	件	円
北部支所	9	1,497	807,687	1,471	55,545	144	42,311,781	1,803	17,708,711
中部支所	30	2,560	1,752,187	2,695	54,077	181	31,126,116	1,881	24,169,553
南部支所	10	654	287,678	842	17,025	99	16,121,328	1,362	16,248,473
合 計	49	4,711	2,847,552	5,008	126,647	424	89,559,225	5,046	58,126,737

(3) 果樹共済関係

(引 受)

年度	果 樹 区 分	組 合 員 数	引 受 面 積	共 済 金 額	徴 収 共 済 掛 金 (A)	交 付 金 (B)	手 持 共 済 掛 金 (A) + (B)
		人	a	円	円	円	円
令和 5 年 度 (6 年 産)	かき1類	11	533.8	9,820,000	42,331		
	かき2類	14	344.1	6,068,000	19,601		
	計	延 25					
		実 21					
	うめ2類	4	200.0	1,247,000	25,647		
	計	延 4					
		実 4					
	合 計	延 29					
		実 25					
			1,077.9	17,135,000	87,579	58,038	145,617
令和 6 年 度 (7 年 産)	かき1類	11	563.8	10,688,000	42,976		
	かき2類	12	315.8	6,515,000	20,961		
	計	延 23					
		実 19					
	うめ2類	4	200.0	1,331,000	27,756		
	計	延 4					
		実 4					
	合 計	延 27					
		実 23					
			1,079.6	18,534,000	91,693	60,266	151,959

(被 害)

果 樹 区 分	被 害 組 合 員 数	共 済 金	共 済 金 共 済 金 額
	人	円	%
かき1類	3	746,670	7.6%
かき2類	5	220,520	3.6%
計	延 8		
	実 8		
		967,190	6.1%
うめ2類	4	630,180	50.5%
計	延 4		
	実 4		
		630,180	50.5%
合 計	延 12		
	実 12		
		1,597,370	9.3%

(支 払)

果樹区分	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
			保 険 金	手 持 掛 金 充 当 額	法 定 積 立 金 充 当 額	特 別 積 立 金 充 当 額	そ の 他	共 済 金
かき 1 類	2月20日	円 746,670	円 774,027	円 145,617	円 677,726	円 /	円 0	円 %
かき 2 類		220,520						100
うめ 2 類	10月11日	630,180						100
								100
合 計	-	1,597,370	774,027	145,617	677,726	0	0	100

(引受、被害及び損害防止の概況)

引受の概況

(かき)

農林水産統計の令和6年産のかき結果樹面積は1,750haで前年産より10ha減少となった。令和7年産の引受実績は引受戸数23戸（対前年2戸減、前年対比92.0%）、引受面積879.6a（対前年1.7a増、前年対比100.2%）となった。高齢化による離農や収入保険への移行により戸数は前年より減少したが、新規加入により面積は前年より増加した。

(うめ)

農林水産統計の令和6年産のうめ結果樹面積は268haで前年産より5ha減少となった。令和7年産の引受実績は引受戸数4戸（前年対比100%）、引受面積200.0a（前年対比100%）となった。

被害の概況

(かき)

初期生育は順調であったが、夏期高温と少雨の影響で、生理落果が助長されたほか、日焼け果も発生し、特に北部（天理市）での発生が目立った。9月の高温の影響で「刀根早生」の着色が遅れ、果肉先行型となったことから着色・肥大が十分でない状態で収穫することとなり、出荷量は前年よりやや減少した。

害虫では、果樹カメムシの越冬量が過去10年で最高レベルで多くなった。飛来に合わせて防除対策を行ったものの、常発園を中心に全県的に被害が見られた。また、炭疽病については五條市などの一部で大きな被害を受ける園地もあった。鳥獣害では、山間部でのイノシシによる枝折れ等が見られたほか、局所的ではあるがカラスによる食害が見られた。

(うめ)

本年は、開花始めが平年に比べて10日以上早まったことにより、めしべが十分に成長しない「不完全花」が多くなり、受粉不良で着果量が少なくなった。

令和6年産の県内収穫量は大きく落ち込み、昨年比43%となった。

支所別明細表

ア. かき 1 類

項目 支所名	引 受 (7 年産)			被 害 (6 年産)		
	組合員数	引受面積	共済金額	組合員数	認定減収量	共 済 金
	戸	a	円	戸	Kg	円
北部支所	0	0.0	0	0	0	0
中部支所	7	171.3	3,438,000	2	4,865	545,790
南部支所	4	392.5	7,250,000	1	1,674	200,880
合 計	11	563.8	10,688,000	3	6,539	746,670

イ. かき 2 類

項目 支所名	引 受 (7 年産)			被 害 (6 年産)		
	組合員数	引受面積	共済金額	組合員数	認定減収量	共 済 金
	戸	a	円	戸	Kg	円
北部支所	8	222.8	4,060,000	5	10,555	220,520
中部支所	2	20.0	364,000	0	0	0
南部支所	2	73.0	2,091,000	0	0	0
合 計	12	315.8	6,515,000	5	10,555	220,520

ウ. うめ 2 類

項目 支所名	引 受 (7 年産)			被 害 (6 年産)		
	組合員数	引受面積	共済金額	組合員数	認定減収量	共 済 金
	戸	a	円	戸	Kg	円
北部支所	0	0.0	0	0	0	0
中部支所	0	0.0	0	0	0	0
南部支所	4	200.0	1,331,000	4	5,503	630,180
合 計	4	200.0	1,331,000	4	5,503	630,180

(4) 畑作物共済関係

(引 受)

年度	項目 畑作物区分	類 区 分	組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交 付 金 (B)	手 持 共 済 掛 金 (A) + (B)
令和5年度	大豆（半相殺） 5年産	1類	人 2	a 677.1	円 580,601	円 2,976	円	円
		2類	2	97.6	605,914	19,086		
		計	延 4					
			実 4	774.7	1,186,515	22,062	16,625	38,687
	大豆（全相殺） 5年産	1類	3	597.2	483,259	3,207		
		2類	0	0.0	0	0		
		計	延 3					
			実 3	597.2	483,259	3,207	2,494	5,701
	茶（災害収入） 6年産	-	0	0.0	0	0	0	0
	計		延 7					
			実 7	1,371.9	1,669,774	25,269	19,119	44,388
令和6年度	大豆（半相殺） 6年産	1類	2	1,030.0	937,387	4,819		
		2類	2	49.6	309,504	8,874		
		計	延 4					
			実 4	1,079.6	1,246,891	13,693	10,334	24,027
	大豆（全相殺） 6年産	1類	2	622.7	620,367	4,417		
		2類	0	0.0	0	0		
		計	延 2					
			実 2	622.7	620,367	4,417	3,435	7,852
	茶（災害収入） 7年産	-	0	0.0	0	0	0	0
	計		延 6					
			実 6	1,702.3	1,867,258	18,110	13,769	31,879

(被 害)

項目 畑作物区分	被 害 組合員数	共 済 金	共 済 金 共済金額
大豆（半相殺）	人 2	円 27,807	% 2.2
大豆（全相殺）	0	0	0.0
計	延 2		
	実 2	27,807	1.5

(支 払)

項目 畑作物区分	支払月日	実支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共 済 金
			保 険 金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
大豆（半相殺）	3月19日	円 27,807	円	円	円	円	円	% 100
大豆（全相殺）			0	27,807			0	
茶（災害収入）					0	0		
計	-	27,807	0	27,807	0	0	0	100

(引受、被害及び損害防止の概況)

引受の概況

(大豆)

令和6年産の引受実績は1類の白大豆では、引受戸数4戸（対前年1戸減、前年対比80.0%）、引受面積1,652.7a（対前年378.4a増、前年対比129.7%）となった。2類の黒大豆では、引受戸数2戸（前年対比100%）、引受面積49.6a（対前年48.0a減、前年対比50.8%）となった。1類と2類の合計引受面積は1,702.3a（対前年330.4a増、前年対比124.1%）となった。

(茶)

令和7年産茶の災害収入共済方式は、初茶のみ対象の災害収入方式から番茶も含めた収入の減少を補償する収入保険への加入により引受戸数0戸となった。

被害の概況

(大豆)

白大豆については、カメムシの発生が見られたことと、成熟期の高温により莢への養分転流が遅れたことなどから収穫期が遅れ、収穫量は平年よりやや減少したものの、目立った共済事故が発生せず無被害となった。

黒大豆については、山間部の一部において獣害（鹿・猪）が発生した。

支所別明細表

ア. 大豆 1 類 (半相殺方式)

項目 支所名	引 受 (6 年産)			被 害 (6 年産)		
	組合員数	引受面積	共済金額	組合員数	認定減収量	共済金
	戸	a	円	戸	Kg	円
北部支所	0	0.0	0	0	0	0
中部支所	2	1,030.0	937,387	2	23	27,807
南部支所	0	0.0	0	0	0	0
合 計	2	1,030.0	937,387	2	23	27,807

イ. 大豆 2 類 (半相殺方式)

項目 支所名	引 受 (6 年産)			被 害 (6 年産)		
	組合員数	引受面積	共済金額	組合員数	認定減収量	共済金
	戸	a	円	戸	Kg	円
北部支所	0	0.0	0	0	0	0
中部支所	2	49.6	309,504	0	0	0
南部支所	0	0.0	0	0	0	0
合 計	2	49.6	309,504	0	0	0

ウ. 大豆 1 類 (全相殺方式)

項目 支所名	引 受 (6 年産)			被 害 (6 年産)		
	組合員数	引受面積	共済金額	組合員数	認定減収量	共済金
	戸	a	円	戸	Kg	円
北部支所	0	0.0	0	0	0	0
中部支所	2	622.7	620,367	0	0	0
南部支所	0	0.0	0	0	0	0
合 計	2	622.7	620,367	0	0	0

(5) 園芸施設共済関係
(引 受)

項目 施設区分	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は (納入保険料) (B)	手持 共済掛金 (A) ± (B)
	人	棟	a	千円	千円	円	円	円
ガラス室Ⅰ類	1	2	3.8	2,835	2,268	4,456	2,802	7,258
ガラス室Ⅱ類	23	32	224.1	268,627	229,123	23,723	9,631	33,354
プラスチックハウスⅠ類								
プラスチックハウスⅡ類	940	3,247	10,030.6	4,065,792	3,534,163	10,336,589	5,285,568	15,622,157
プラスチックハウスⅢ類	54	79	1,063.4	512,364	420,732	920,951	691,184	1,612,135
プラスチックハウスⅣ類甲	36	57	361.7	387,428	321,668	554,933	386,849	941,782
プラスチックハウスⅣ類乙	9	12	100.9	126,203	109,243	58,002	41,791	99,793
プラスチックハウスⅤ類	9	17	131.7	111,811	92,501	35,656	27,121	62,777
プラスチックハウスⅥ類	115	255	870.1	394,350	332,995	692,026	321,817	1,013,843
計	延 1,187 実 756	3,701	12,786.3	5,869,410	5,042,693	12,626,336	6,766,763	19,393,099

※端数処理の関係で共済金額の合計は一致しない。

(被 害)

項目 施設区分	被 害			損害の額	共 済 金				共 済 金 共済金額
	組合員数	棟 数	付帯施設数		特定園芸施設	附 帯 施 設	施設内農作物	合 計	
	人	棟	基	円	円	円	円	円	%
ガラス室Ⅰ類									
ガラス室Ⅱ類									
プラスチックハウスⅠ類									
プラスチックハウスⅡ類	60	85	1	6,916,104	5,505,871	453,351		5,959,222	0.2
プラスチックハウスⅢ類									
プラスチックハウスⅣ類甲	7	7		360,393	288,311			288,311	0.1
プラスチックハウスⅣ類乙									
プラスチックハウスⅤ類									
プラスチックハウスⅥ類	3	3		1,664,514	1,515,842			1,515,842	0.5
計	延 70 実 51	95	1	8,941,011	7,310,024	453,351		7,763,375	0.2

※復旧費用63,468円を含む。

(支 払)

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共 済 金
	保 険 金	手 持 掛 金 充 当 額	法 定 積 立 金 充 当 額	特 別 積 立 金 充 当 額	そ の 他	
円	円	円	円	円	円	%
7,763,375	1,148,693	6,614,682		0	0	100

(引受、被害及び損害防止の概況)

引受の概況

令和6年度の引受実績は、引受延戸数1,187戸（対前年22戸増、前年対比101.9%）、引受棟数3,701棟（対前年51棟減、前年対比98.6%）となった。

被害の概況

台風の上陸等大きな損害は発生せず、合計で被害棟：95棟、支払共済金：776万円となった。全壊棟は風水害2棟、雪害1棟の計3棟となった。

支所別明細表

園芸施設

項目 支所名	引 受			被 害		
	組合員数	引受棟数	共済金額	組合員数	被害棟数	共 済 金
	戸	棟	千円	戸	棟	円
北部支所	480	1,309	1,554,120	23	27	2,098,057
中部支所	620	2,194	3,085,224	43	64	5,037,695
南部支所	87	198	403,349	4	4	627,623
合 計	1,187	3,701	5,042,693	70	95	7,763,375

(6) 任意共済関係

1 建物共済

(引 受)

農家建物

項目 区分	加入棟数	共済金額	共 済 掛 金		1棟当たり 平均共済金額	再共済掛金 及び任意保険料	再共済手数料 及び保険手数料
			純共済掛金	賦課金			
	棟	万円	円	円	万円	円	円
総合共済	6,450	6,266,433	115,317,241	36,239,200	972	67,793,850	11,582,408
火災共済	36,312	35,167,589	140,736,013	115,102,572	968	76,749,854	31,058,397
計	42,762	41,434,022	256,053,254	151,341,772	969	144,543,704	42,640,805

(事 故)

項目 区分	事故棟数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	再共済金 及び任意保険金	被害率 (ロ) / (イ)	備 考
	棟	万円	円	円	%	
総合共済	39	45,592	6,880,885	2,064,252	1.5	
火災共済	50	71,865	14,332,541	4,299,746	2.0	
計	89	117,457	21,213,426	6,363,998	1.8	

建物共済原因別事故発生状況

事故の原因別	事故棟数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	再共済金 及び任意保険金	被害率 (ロ) / (イ)	備 考
	棟	万円	円	円	%	
火 災	8	5,110	7,627,752	2,288,323	14.9	
落 雷	29	45,297	5,574,445	1,672,325	1.2	
強 風	12	17,700	3,225,075	967,517	1.8	
そ の 他	40	49,350	4,786,154	1,435,833	1.0	
計	89	117,457	21,213,426	6,363,998	1.8	

2 農機具損害共済
(引 受)

項目 区分	加入台数	共 済 金 額	共 済 掛 金		1 台当たり 平均共済金額	再共済掛金 及び任意保険料	再共手数料 及び保険手数料
			純 共 済 掛 金	賦 課 金			
損 害 共 済	台 644	万円 174,323	円 7,225,463	円 1,776,593	万円 271	円 -	円 -
計	644	174,323	7,225,463	1,776,593	271	-	-

(事 故)

項目 区分	事 故 台 数	加入総共済金額 (イ)	支 払 共 済 金 (ロ)	再共済金 及び任意保険金	被 害 率 (ロ) / (イ)	備 考
損 害 共 済	台 19	万円 5,801	円 3,976,832	円 -	% 6.9	
計	19	5,801	3,976,832	-	6.9	

農機具損害共済原因別事故発生状況

事故の原因別	事 故 台 数	加入総共済金額 (イ)	支 払 共 済 金 (ロ)	再共済金 及び任意保険金	被 害 率 (ロ) / (イ)	
接 触	台 14	万円 4,165	円 2,543,547	円 -	% 6.1	
火 災	1	480	757,870	-	15.8	
異 物 卷 き 込 み	3	1,126	621,359	-	5.5	
そ の 他	1	30	54,056	-	18.0	
計	19	5,801	3,976,832	-	6.9	

(引受、被害及び損害防止の概況)

引受の概況

(建物共済)

令和6年度の引受実績は、引受戸数25,975戸（対前年467戸減・前年比98.2%）、引受棟数42,762棟（対前年813棟減・前年比98.1%）、共済金額41,434,022万円（対前年597,906万円減・前年比98.6%）となった。また、異常気象により頻発する自然災害への備えから、総合共済は戸数27戸増（前年比100.6%）、棟数36棟増（前年比100.6%）、共済金額140,443万円増（前年比102.3%）となった。

(農機具損害共済)

令和6年度の引受実績は、引受戸数477戸（対前年14戸減・前年比97.1%）、引受台数644台（対前年20台減・前年比97.0%）、共済金額174,323万円（対前年1,676万円減・前年比99.1%）と減少した。

被害の概況

(建物共済)

台風の上陸もなく、全焼事故の発生も少なかったため、火災共済と総合共済の合計で89棟、支払共済金2,121万円となった。

(農機具損害共済)

車両の接触等、軽微な事故が19件発生し、支払共済金398万円となった。

支所別明細表

ア. 建物

項目 支所名	引 受			事 故	
	組合員数	引受棟数	共済金額	被害棟数	共 済 金
	戸	棟	万円	棟	円
北部支所	10,349	18,240	20,491,939	34	9,936,726
中部支所	12,920	20,481	17,501,458	42	8,112,568
南部支所	2,706	4,041	3,440,625	13	3,164,132
合 計	25,975	42,762	41,434,022	89	21,213,426

イ. 農機具

項目 支所名	引 受			事 故	
	組合員数	引受台数	共済金額	被害台数	共 済 金
	戸	台	万円	台	円
北部支所	224	321	82,762	8	1,051,038
中部支所	93	136	29,199	2	64,548
南部支所	160	187	62,362	9	2,861,246
合 計	477	644	174,323	19	3,976,832

ア 重要な処理事項

年 月 日	処 理 事 項	開 催 場 所
令和6年4月4日	令和6年度第1回収入保険担当者会議	本所
令和6年4月12日	令和6年度近畿地区農業共済組合参事会議	京都府
令和6年4月17日	役員報酬審議委員会	本所
令和6年4月23日	令和6年度果樹共済担当者会議	本所
令和6年4月23日	令和6年度第1回園芸施設共済担当者会議	本所
令和6年4月24日	令和6年度農作物共済担当者会議	本所
令和6年4月25日	令和6年度建物・農機具共済担当者会議	本所
令和6年4月26日	令和6年度全国広報参事等会議（テレビ会議）	本所
令和6年5月7日	監事会	本所
令和6年5月7日～10日、16日	監事監査・講評	本所、支所
令和6年5月8日	令和6年度農業経営収入保険事業初任者・管理職研修会（テレビ会議）	本所
令和6年5月13日	役員推薦委員会	本所
令和6年5月14日	令和6年度畑作物共済担当者会議	本所
令和6年5月15日	令和6年度近畿地区農業共済組合長会議	兵庫県
令和6年5月15日	収入保険推進進捗会議	本所
令和6年5月20日	第1回理事会	本所
令和6年5月20日	コンプライアンス改善委員会	本所
令和6年5月20日	余裕金運用管理委員会	本所
令和6年5月21日	支所長会議	本所
令和6年5月24日	令和6年度第2回建物・農機具共済担当者会議	本所
令和6年5月28日	収入保険推進協議会総会・推進会議	本所
令和6年5月29日	収入保険に係るテレビ会議	本所
令和6年6月10日～14日	令和6年度第1回普及推進研修会（実践コース）	東京都
令和6年6月11日	令和6年度近畿地区広報委員会議	京都府
令和6年6月20日	第7回通常総代会	奈良県社会福祉総合センター
令和6年6月25日	令和6年度第1回全国特定組合長・会長会議、第148回全国農業共済協会通常総会、第28回全国農業共済組合連合会通常総会、協会・全国連新監事打合せ、第2回協会理事会、第2回全国連理事会	東京都
令和6年6月28日	令和6年度収入保険担当者会議（テレビ会議）	本所
令和6年7月1日	第2回理事会	本所
令和6年7月8日～11日	内部検査	北部支所、郡山出張所
令和6年7月8日～9日、24日～25日、29日～30日	令和6年度収入保険事業研修会	北部支所、郡山出張所、中部支所、宇陀出張所、南部支所
令和6年7月10日	令和6年度第1回全国参事会議	東京都

年 月 日	処 理 事 項	開 催 場 所
令和6年7月10日	令和6年度農林水産省主催果樹共済研修会（テレビ会議）	本所
令和6年7月11日	令和6年度第1回西日本地区参事交流会	東京都
令和6年7月16日～19日	内部検査	中部支所、宇陀出張所
令和6年7月16日	収入保険推進進捗会議	本所
令和6年7月18日～19日	令和6年度近畿地区任意共済広域災害損害評価研修会	奈良市
令和6年7月19日	令和6年度農林水産省主催農業保険外交員研修会（テレビ会議）	本所
令和6年7月19日	令和6年度NOSA I 専務・常務会議	東京都
令和6年7月22日	令和6年度第2回園芸施設共済担当者会議	本所
令和6年7月24日～26日	内部検査	南部支所
令和6年7月24日	損害評価会	本所
令和6年7月30日	農業保険システムのWeb化の開発状況にかかる説明会	本所
令和6年7月31日	「みどりの食料システム戦略」クロスコンプライアンス説明会（テレビ会議）	本所
令和6年8月2日	令和6年度近畿地区園芸施設共済担当者会議	兵庫県
令和6年8月5日～9日	内部検査	本所
令和6年8月7日	令和6年度第1回任意共済事業推進担当者会議	東京都
令和6年8月19日～20日	令和6年度収入保険実務担当者研修会	東京都
令和6年8月26日	第3回理事会	本所
令和6年8月26日	コンプライアンス改善委員会	本所
令和6年8月26日	余裕金運用管理委員会	本所
令和6年8月26日	令和6年度収入保険役員研修会	本所
令和6年8月26日～30日	令和6年度建物共済損害評価技術研修会	千葉県
令和6年8月28日	支所長会議	本所
令和6年8月28日	令和6年度「未来へつなぐ」サポート運動全国推進会議（テレビ会議）	本所
令和6年9月4日～5日	令和6年度第2回全国特定組合長・会長会議、第4回全国農業共済協会理事会、第4回全国農業共済協会連合会理事会、協会・全国連監事打合せ	東京都
令和6年9月5日～6日	令和6年度農業経営収入保険事業初任者研修会	東京都
令和6年9月5日～6日	令和6年度農林水産省主催家畜共済研修会（テレビ会議）	本所
令和6年9月10日	収入保険に係るテレビ会議	本所
令和6年9月10日	令和6年度農業共済団体の運営状況に関するヒアリング	本所
令和6年9月12日	損害評価会果樹共済部会（うめ）	本所
令和6年9月17日	収入保険推進進捗会議	本所
令和6年9月25日	令和6年度第1回事業運営検討会（収入保険関係）	本所

年 月 日	処 理 事 項	開 催 場 所
令和6年9月28日	職員採用試験（一次試験）	本所
令和6年10月7日	令和6年度近畿地区家畜共済担当者会議	和歌山県
令和6年10月9日	令和6年度第2回全国参事会議	東京都
令和6年10月10日	令和6年度第2回西日本地区参事交流会	東京都
令和6年10月11日	職員採用試験（二次試験）	本所
令和6年10月21日	監事会	本所
令和6年10月21日、28日～11月1日	監事監査、講評	本所、支所
令和6年10月22日	令和6年度第2回事業運営検討会（収入保険関係）	本所
令和6年10月31日	任意共済制度75周年記念全国研修会	東京都
令和6年11月1日	令和6年度近畿地区広報委員会議	大阪府
令和6年11月1日	令和6年度農林水産省主催法令等研修会（テレビ会議）	本所
令和6年11月5日～8日、 12日～14日	常例検査	本所
令和6年11月7日	令和6年度上半期全国農業共済協会・全国農業共済組合連合会業務監査	東京都
令和6年11月8日	令和6年度第5回全国農業共済協会理事会、第5回全国農業共済組合連合会理事会・監事会	東京都
令和6年11月8日	令和6年度園芸施設共済研修会	本所
令和6年11月12日	令和6年度第2回事業運営検討会（収入保険関係）	本所
令和6年11月15日	収入保険に係るテレビ会議	本所
令和6年11月20日	第4回理事会	本所
令和6年11月20日	コンプライアンス改善委員会	本所
令和6年11月20日	余裕金運用管理委員会	本所
令和6年11月27日	令和6年度全国NOSA I大会	東京都
令和6年11月29日	令和6年度近畿地区広報委員会議（臨時）	本所
令和6年12月2日	損害評価会農作物共済部会（水稻）	本所
令和6年12月6日	NOSA I 奈良職員研修会（メンタルヘルス研修）	本所
令和6年12月10日	令和6年度近畿地区農業共済組合参事会議（テレビ会議）	本所
令和6年12月13日	NOSA I 奈良職員研修会（人事評価研修）	本所
令和6年12月18日	令和6年度第2回任意共済事業推進担当者会議	本所
令和6年12月18日	令和6年度収入保険担当者会議（テレビ会議）	本所
令和6年12月18日	令和6年度収入保険事務処理等に係るブロック代表担当者会議（テレビ会議）	本所
令和6年12月27日	令和6年度第6回全国農業共済協会理事会、第6回全国農業共済組合連合会理事会	東京都
令和7年1月14日～17日	内部検査	北部支所、郡山出張所

年 月 日	処 理 事 項	開 催 場 所
令和7年1月14日	令和6年度家畜共済事業に係る全国説明会（テレビ会議）	本所
令和7年1月15日	収入保険推進進捗会議	本所
令和7年1月17日	令和6年度近畿地区農作物共済担当者会議	京都府
令和7年1月21日	令和6年度近畿地区総務担当者会議	滋賀県
令和7年1月21日～24日	内部検査	中部支所、宇陀出張所
令和7年1月22日	令和6年度近畿地区広報委員会（臨時2回目）	本所
令和7年1月23日	令和6年度近畿地区建物・農機具共済担当者会議	大阪府
令和7年1月28日～30日	内部検査	南部支所
令和7年1月29日	令和6年度事業運営検討会（事務機械化関係）	本所
令和7年1月30日	収入保険に係るテレビ会議	本所
令和7年2月3日～4日、 6日～10日	内部検査	本所
令和7年2月4日	損害評価会果樹共済部会（かき）	本所
令和7年2月5日	第5回理事会	本所
令和7年2月6日	支所長会議	本所
令和7年2月7日	令和6年度都道府県農業保険制度関係担当者及び農業共済組合連合会等 総務・指導担当者合同会議（テレビ会議）	本所
令和7年2月13日	令和6年度農業共済新聞全国研修集会	東京都
令和7年2月14日	令和6年度第3回全国参事会議	東京都
令和7年2月14日	令和6年度第3回西日本地区参事交流会	東京都
令和7年2月14日	令和6年度農林水産省主催経理研修会（テレビ会議）	本所
令和7年2月17日～18日	令和6年度収入保険実務担当者研修会	東京都
令和7年2月21日	令和6年度農林水産省主催農作物・畑作物共済研修会（テレビ会議）	本所
令和7年2月21日	令和6年度近畿地区農業共済組合参事会議	本所
令和7年2月27日	損害評価会畑作物共済部会（大豆）	本所
令和7年3月4日	令和6年度NOSA I 情報化全国会議（テレビ会議）	本所
令和7年3月5日	臨時総代会	本所
令和7年3月6日	令和6年度第7回全国農業共済協会理事会、第7回全国農業共済組合連合会理事会	東京都
令和7年3月14日	令和6年度近畿地区事務機械化担当者会議	大阪府
令和7年3月14日	令和6年度近畿地区収入保険担当者会議	滋賀県
令和7年3月14日	収入保険に係るテレビ会議	本所
令和7年3月17日	第6回理事会	本所
令和7年3月17日	コンプライアンス改善委員会	本所

[illegible]

イ、総代会

(ア) 通常総代会（令和6年6月20日）

総代会日現在総代数 (A)	133 人	出席率
本人出席 (B)	83 人	(B) / (A) 62.4%
代理出席	0 人	
書面出席	25 人	
出席者計 (C)	108 人	(C) / (A) 81.2%

重要な議事及び議決事項

- 第 1 号議案 令和5年度事業報告書・財産目録・貸借対照表・損益計算書
及び剰余金処分案並びに不足金処理案について
- 第 2 号議案 令和6年度事業計画書及び収支予算書の設定について
- 第 3 号議案 令和6年度事務費賦課額及び徴収方法について
- 第 4 号議案 令和6年度借入金額、借入先、利率及び償還方法について
- 第 5 号議案 令和6年度余裕金の預け入れ先指定について
- 第 6 号議案 役員選任について
- 第 7 号議案 損害評価会委員の選任について
- 第 8 号議案 家畜診療所運営委員の選任について
- 第 9 号議案 令和6年度役員、損害評価会委員等の報酬について
- 第 10 号議案 諸規則の一部変更について
- 第 11 号議案 監督指針における実施体制の改善計画について
- 第 12 号議案 付帯決議について

全議案を原案どおり可決承認

(イ) 臨時総代会（令和 7 年 3 月 5 日）

総代会日現在総代数	(A)	131 人	出席率
本人出席	(B)	5 人	(B) / (A) 3.8%
代理出席	(C)	0 人	
書面出席	(D)	112 人	
出席者計	(E)	117 人	(C) / (A) 89.3%

重要な議事及び議決事項

第 1 号議案 果樹共済に係る危険段階別共済掛金率の設定について

第 2 号議案 畑作物共済（大豆）に係る危険段階別共済掛金率の設定について

第 3 号議案 畑作物共済（茶）に係る危険段階別共済掛金率の設定について

第 4 号議案 付帯決議について

全議案を原案どおり可決承認

ウ 組合員の増減

年度始組合員数	年度末組合員数	増 減	摘 要
人 29,349	人 28,703	人 △ 646	

エ 役職員その他

(ア)役職員 (令和7年3月31日)

役員数	理 事							監 事	合 計
	人		人		人		人	人	
	常勤	1	非常勤	11	計	12	3	15	
本 所 職員数	事項 性別	参事	監査室	総務	企画 広報	農作 果樹 畑作 園芸 任意	家畜	収入 保険	計
	男	人 1	人 1	人 3	人 1	人 6	人 4	人 2	人 18
	女			2				1	3
	計	1	1	5	1	6	4	3	21
支 所 職員数	事項 性別	北 部		中 部		南部支所		計	
		支所	郡山出張所	支所	宇陀出張所				
	男	人 6	人 3	人 10	人 4	人 5		人 28	
	女	1	1	1		1		4	
	計	7	4	11	4	6		32	

職員数 合 計	男	女	合 計
	人 46	人 7	人 53

(イ)総代、共済部長、損害評価会委員、損害評価員

総 代	共 済 部 長	損害評価会委員	損害評価員
人 131	人 1,575	人 114	人 1,575